

戦評用紙

大会名	第68回(平成28年度)藤井杯・高野杯山形県高等学校バスケットボール選手権大会
-----	---

日時	2016年4月22日12:45～	区分	山形県バスケットボール協会
----	------------------	----	---------------

チームA				チームB
山形市立商業高等学校				日本大学山形高等学校
82	31	1Q	2	43
	16	2Q	17	
	14	3Q	9	
	21	4Q	15	
		延長		

【戦評】

藤井高野杯決勝戦山形商業対日大山形の試合。  
 第1P、両チームともハーフコートマンツーマンで試合を始める。山形商業はゲーム開始直後から#5のドライブからのシュートが決まり流れを作り得点を重ねていく。日大も負けずと#7のドライブなどで仕掛けるが山形商業の激しいディフェンスの前になかなか点数を決めることができない。そのまま山形商業ペースで試合が進み第1Pを31-2の大量リードで終える。  
 第2P、流れを取り戻したい日大山形は#9の3Pシュート、#7のスティールからの速攻などで点を重ねていくも、山形商業のオフェンスを思うように止めることができず、点差はほぼ変わらず47-19で前半を折り返す。  
 第3P、自分たちのペースを取り戻した日大山形は#7を中心にオフェンスを組み立てる。第2Pに続き一進一退の展開となり、61-28で最終ピリオドを迎える。  
 第4P、ここまで流れを相手に渡さなかった山形商業はこのピリオドも激しいマンツーマンと中と外を使い分けた安定感のあるオフェンスでリードを広げる。日大山形も諦めず#4のバスケットカウントを決めるが、終始リードしていた山形商業が82-43で勝利した。

戦評者

植松駿也